

氏名	しづ 渉 やま 山 まさ 昌 お 雄	職名	教授	就任年月	2022年（令和4年）4月
【学歴】	<p>1981年3月上智大学文学部哲学科卒業          1983年3月上智大学哲学研究科博士課程前期哲学専攻卒業          エルランゲン大学及びケルン大学留学（1983年4月から1987年3月まで）          1995年3月上智大学哲学研究科博士課程後期哲学専攻単位取得満期退学          2022年3月九州大学大学院倫理学専修博士課程単位取得退学</p>				
【取得学位】	文学修士				
【職歴】	<p>1997年4月鳥取大学非常勤講師（2000年3月まで）及び（2006年4月から2008年3月まで）          1997年4月島根大学非常勤講師（2003年10月まで）及び（2011年2月から2017年3月まで）          2000年4月島根県立看護短期大学（現島根県立大学）非常勤講師（2017年3月まで）          2017年4月東筑紫短期大学教授（2020年3月まで）          2022年4月宮崎産業経営大学教授（現在まで）</p>				
【専門分野】	<p>教育学          哲学          倫理学</p>				
【研究課題】	<p>道徳、倫理学と教育          道徳、倫理学と法</p>				
【担当科目】	<p>人間と哲学          人間と倫理          人間と教育          教育原理          生涯学習論          法思想史          教育実習Ⅰ          教育実習Ⅱ</p>				
【学会・社会活動】	<p>日本道徳教育学会          中国四国教育学会</p>				

【主な研究業績】

区 分 (単・共別)	著 書 ・ 論 文 名 等	発行所・掲載誌・発表学会等	発行・発表 年 月
著 書 (単)	『倫理教育の方法論 —人間観と価値観の共有化を求めて—』	一粒書房	2017年3月
著 書 (単)	『道徳と教育の方法』	一粒書房	2017年12月
論 文 (単)	『カントの定言的命法について —道徳教育を展望して—』	「教育学研究紀要」第57巻 (中国四国教育学会編)	2012年3月
論 文 (単)	『人間尊重の精神とは —ルソーとカントの人間観を参考に—』	「教育学研究紀要」第58巻 (中国四国教育学会編)	2013年3月
論 文 (単)	『人間の位置づけと道徳教育 —ルソーとカント倫理学を参考に—』	「教育学研究紀要」第59巻 (中国四国教育学会編)	2014年3月
論 文 (単)	『自己犠牲についての道徳的位置づけ —ニーチェとカント—』	「教育学研究紀要」第60巻 (中国四国教育学会編)	2015年3月
論 文 (単)	『自由と道徳的責任』	「教育学研究紀要」第61巻 (中国四国教育学会編)	2016年3月
論 文 (単)	『科学技術時代における人間観 —倫理教育を展望して—』	「教育学研究紀要」第62巻 (中国四国教育学会編)	2017年3月
論 文 (単)	『問いへの教育 —人間的カリキュラムを展望して—』	「研究紀要」第48号 (東筑紫短期大学編)	2017年12月
論 文 (単)	『道徳原理のア・プリオリ性について —カントにおける道徳性の教育的可能性—』	「研究紀要」第49号 (東筑紫短期大学編)	2018年12月
論 文 (単)	『「道徳と法」—カントの法論をてがかりに—』	「研究紀要」第50号 (東筑紫短期大学編)	2019年12月
論 文 (単)	『「生きる力」について —総合的な学習の時間を展望して—』	「教育学研究紀要」第66巻 (中国四国教育学会編)	2021年3月
学会発表 (単)	『道徳の先天性について』	第91回日本道徳教育学会	2018年7月
学会発表 (単)	『自由と法』	第93回日本道徳教育学会	2019年6月
学会発表 (単)	『「生きる力」についての—考察 —総合的な学習の時間を展望して—』	第72回中国四国教育学会	2020年11月